

第二回 知っているとカンタンになる！パソコン操作のコツ

便利なパソコンのショートカットキー アンドゥとリドゥ編

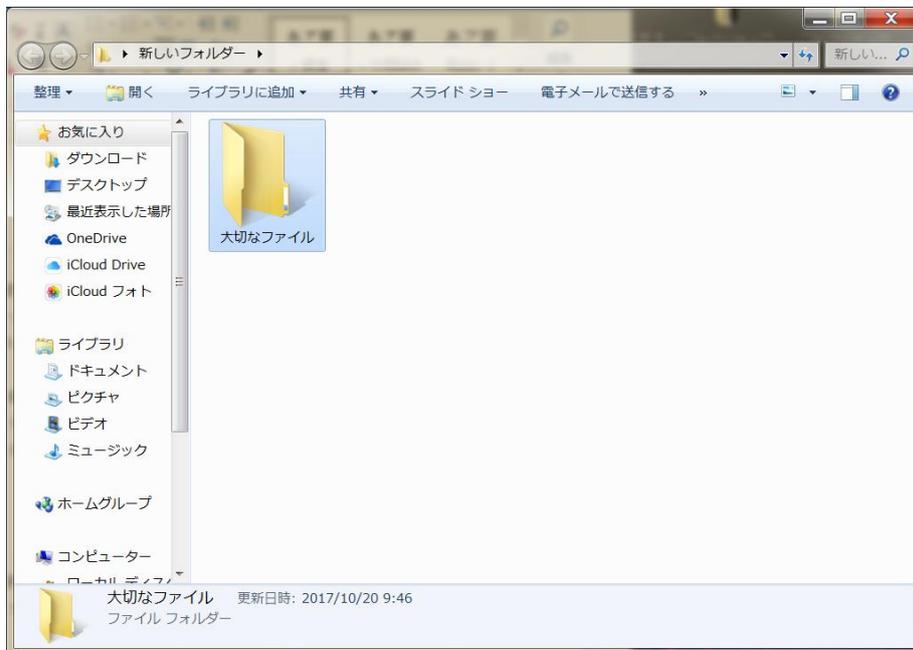
今回も前回同様、windows 上でソフトを問わず利用できる、便利なショートカットキーをご紹介します。

1	Ctrl+Y	やり直しが出来る
2	Ctrl+Z	取り消した操作をもう一度やり直す

ワープロソフトで、ある程度長文を入力し、一旦すべて消し、再度入力したが、消した長文に戻りたい。そういうシーンはパソコンでは多々あります。今回のショートカットキーはソフト上で言うと編集→やり直しなどにあたります。

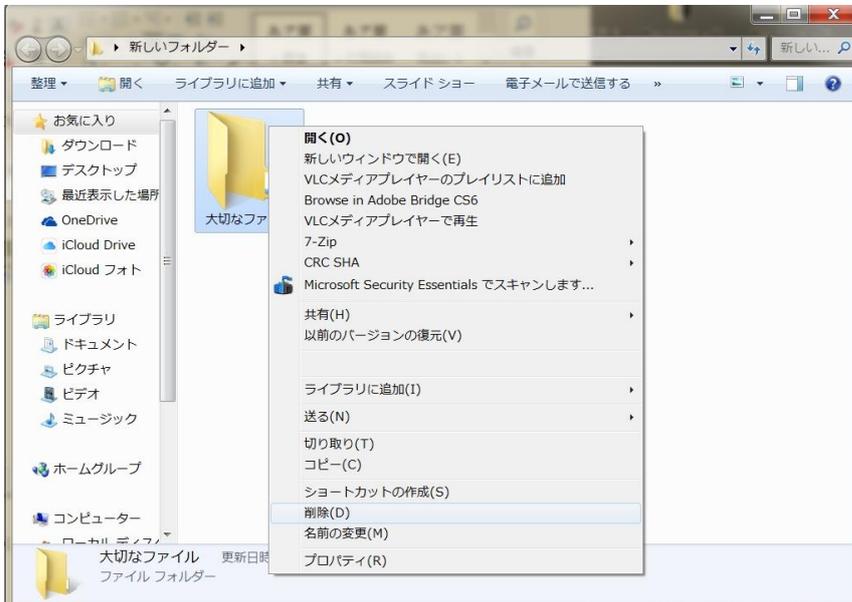
CTRL+Z アンドゥ（やり直し）

- ① メニュー等を開かずとも、CTRL キーを押しながら、Z キーを何度か押すだけで、押しただけ作業を戻すことができる、使用頻度の高いショートカットキーです。

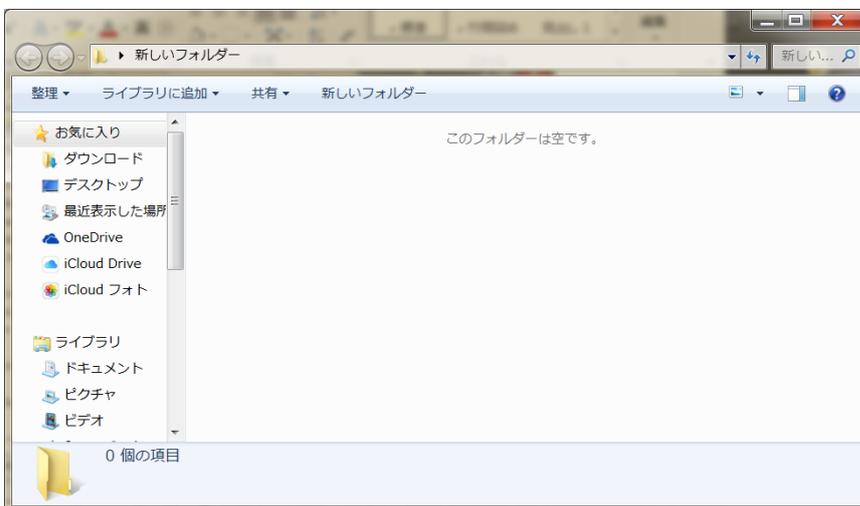


ソフトウェア上だけでなく、画像のような大切なフォルダを間違えて消しても、元にもどす

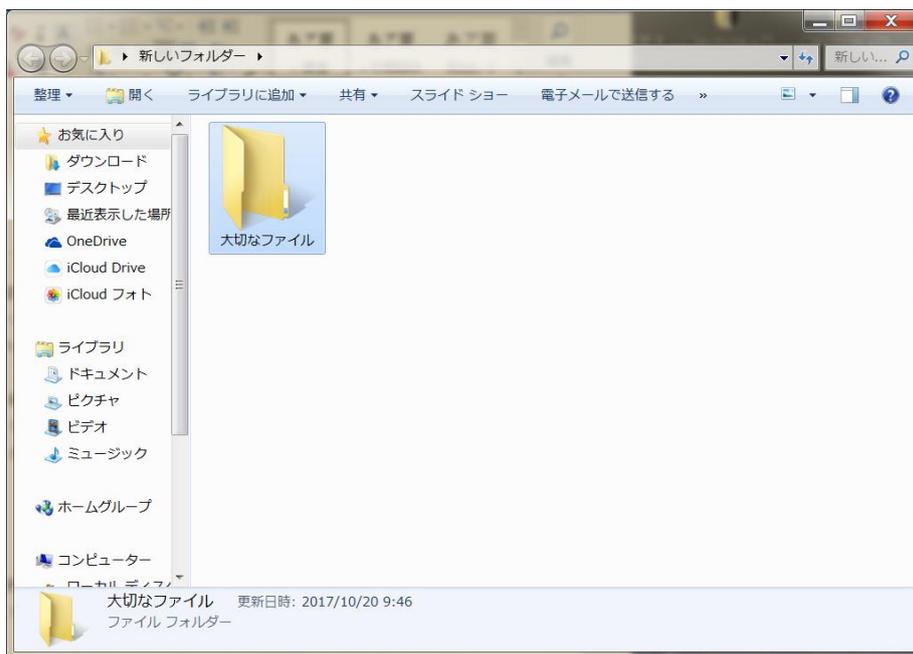
ことが可能です。実際に試してみたいと思います。



例として、上の画像のように「大切なファイル」を削除してみます。



でも CTRL+Z で元に戻せます。



間違って消してしまったも、CTRL+Zを押すことで、操作を元にもどすことが可能です。ぜひ試してみてください。

CTRL+Y リドゥ（やり直しのやり直し）

①のやり直し操作を再度やり直す（やり直しを戻るとするなら、こちらは進む）というキーになります。戻しすぎた場合に再度すすめることができます。

パソコンは、ソフト上だけでなくパソコンの操作自体を含め、誤った操作を防ぐため、多くの作業を記憶しています。ワープロソフトや表計算ソフトだけでなく、デスクトップに置いてある、ショートカットアイコンやフォルダなどを間違って消してしまった場合などでも、このショートカットキーで元に戻すことが可能です。

ぜひ利用してみてください。

次回も知っていると役に立つパソコンのコツをご紹介します。